TOSHIBA
Leading Innovation >>>

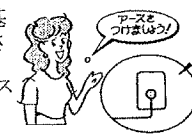
東芝センサ器具増幅器取扱説明書

保管用

001U64D

形名	DF-20202AD2
適合負荷	東芝調光形インバータ（4線式）を搭載する照明器具

このたびは東芝センサ器具用増幅器をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この器具は電源周波数に関係なくご使用できます。
東芝調光形インバータ（4線式）を搭載する照明器具以外の負荷にはご使用できません。

- 照明機器の工事に関しては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられています。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

- 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

工事店様へ　施工上のご注意

⚠警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災等の原因となります。　取り付け
- 電源線接続の際は器具の取り付けかたの [1] 器具本体の取り付けに従って確実に行なってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災、感電の原因になります。　電源線接続

- アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行なってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。

- 器具の取り付けは、重量に耐える所に取扱説明書に従って行なってください。取り付けに不備があると器具落下の原因となります。
- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災等の原因となります。

- この器具は、断熱施工不可です。断熱施工される場合、器具を取り付ける前に断熱材・防音材の施工法に従って施工してください。施工に不備がありますと火災の原因になります。

断熱施工

⚠注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- この器具は屋内専用で、5℃～40℃の範囲で使用するよう設計してあります。高温で使用しますと火災の原因となります。屋外や湿気、水気のある場所で使用しますと、湿気の浸入による絶縁不良、感電の原因になります。　温度 屋外

- 器具に表示された電源電圧（定格電圧±6%以内）以外の電圧でご使用しないでください。間違って使用しますとランプ、安定器などの短寿命、火災の原因となります。（器具の定格電圧と電源電圧は器具を取付ける前に必ず確認してください。）　電源電圧

- お客さまはお読みになったあとも必ず保管してください。

お客様へ　使用上のご注意

⚠警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- お手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすい物を近づけたりしないでください。火災の原因になります。

可燃物

- 器具の隙間などに金属物など差し込まないでください。感電や火災などの原因となります。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 器具を洗剤、薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。器具の破損、落下、感電の原因となります。

薬品類

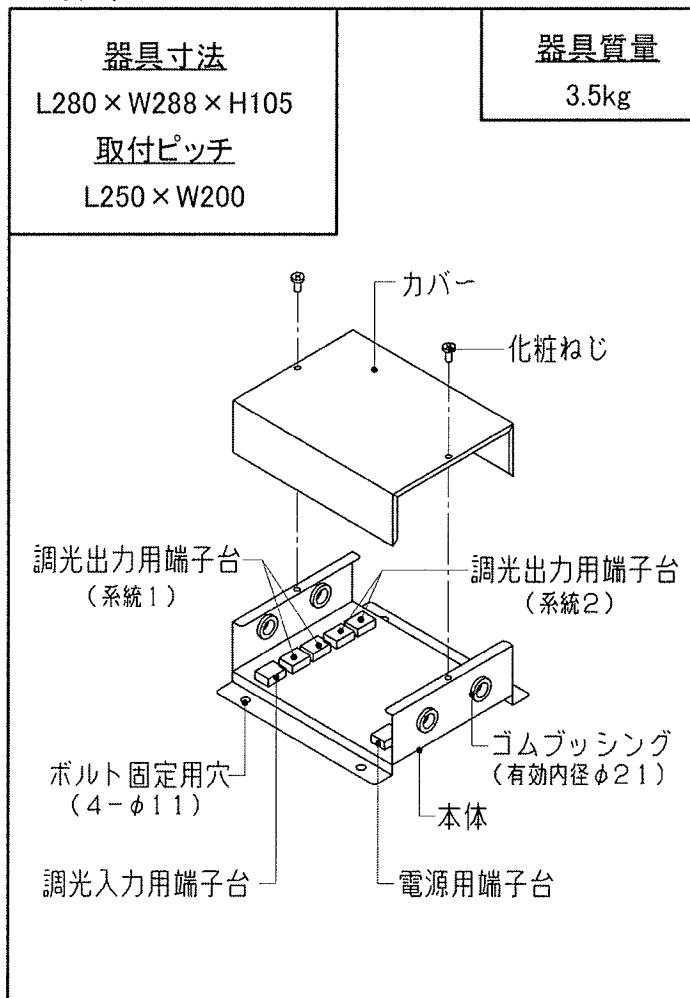
- 器具を清掃する際は、乾いたやわらかい布か、水で浸したやわらかい布をよく絞ってから拭いてください。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。

金属部分

- この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。（定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。）

⚠お願い

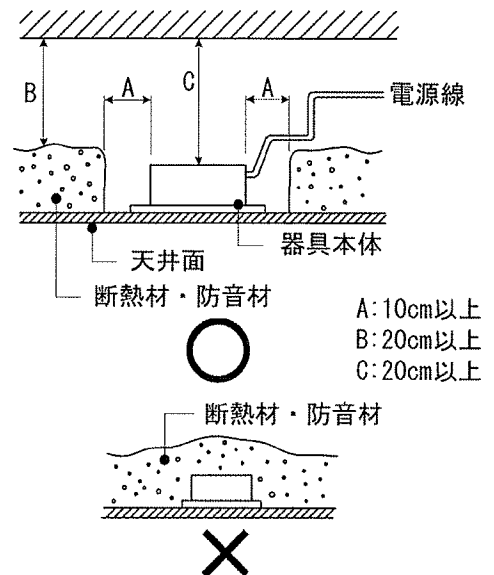
- ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。

■各部のなまえ

■器具を取り付ける前に

断熱材・防音材の施工法

- 断熱材・防音材をご使用の場合は下図のように施工してください。

(1) 器具から断熱材・防音材の距離を10cm以上離してください。（断熱施工はできません。）
(2) 電気配線は断熱材・防音材の上側に配線してください。
(3) 断熱材・防音材で本体の周囲をふさがないでください。
(4) 断熱材・防音材の上部は最低20cmの空間が必要です。

- 器具本体に電源線を接触させないでください。

■システムの構成図

1 システム構成図　（制御可能台数：１系統調光形インバータ（4線式）350台×２系統）

2 **適合負荷**：東芝調光形インバータ（4線式）を搭載する照明器具

3 **適合電線**

(1) 電源線は低圧屋内配線工事、調光信号出力線および接点入力信号線は弱電流配線工事が必要です。
(2) 電源線はφ1.6又はφ2.0の銅単線（ＩＶ，ＶＶＦ線等）を、調光信号入力線および調光信号出力線はφ0.9～φ1.2の銅単線（ＣＰＥＶ）又は警報用電線、ＡＥ線（ＯＰ線など）をご使用ください。
ただし、シールド線のアース処理は必要ありません。
(3) 電源用端子はφ1.6又はφ2.0用速結端子、調光入力用端子および調光出力用端子はねじ端子を採用しています。
(4) 調光信号入力線および調光信号出力線は配線最遠長で２００ｍ以下とし、調光信号出力線は、器具の取り付けかた 2 調光信号出力線の接続配線に関する注意事項に従って配線してください。
（調光信号入力の極性はありません。また、調光信号出力の極性もありません。）
(5) 器具への接続時、電源線と調光信号入力線と調光信号出力線を間違わないように接続してください。
（誤配線しますと器具が壊れます。）

■器具の取り付けかた

1 取り付けかた、接続のしかた

1. 増幅器は天井裏に水平に配置するかボルト固定用穴（φ11穴）を使用し４ヶ所止めしてください。
2. 化粧ねじをはずし、カバーを取り外してください。
3. 電源線、調光線出し入れ用のゴムブッシングを必要な大きさで破ってください。
   電源線、調光線をゴムブッシングに通してください。

警告	落下の原因となります。本体は確実に取り付けてください。天井裏に配置する場合、天井が本増幅器の質量（3.5Kg）に耐えられることを確認してください。

リリースボタン
ストリップゲージ（13mm）
13
電源用 クロ シロ
アース線
送り線用

（適合線Ø1.6、Ø2.0単線）
電源用端子台

4. 電源線の被覆を電源用端子台のストリップゲージに合わせてください。
5. 電源線を電源用端子台の電源表示穴へ確実に差し込んでください。

警告	接続が不完全な場合は接続不良による発熱、火災、感電の原因となります。

- 電源線をはずす時は電源を切ってからマイナスドライバー又はプラスドライバーをリリースボタンに差し込んで電源線を引抜いてください。

警告	感電の原因となります。電源線をはずす時は必ず電源を切ってください。

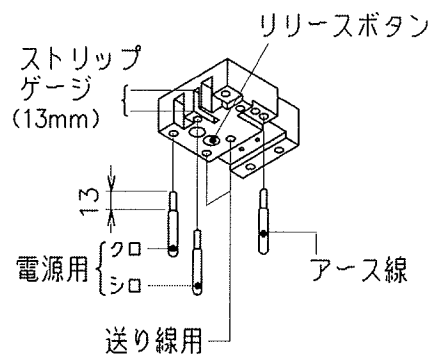
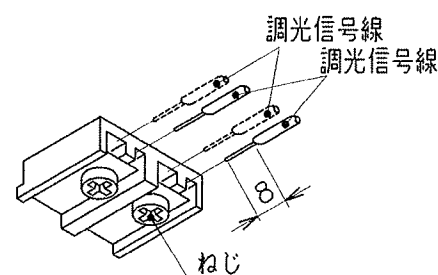
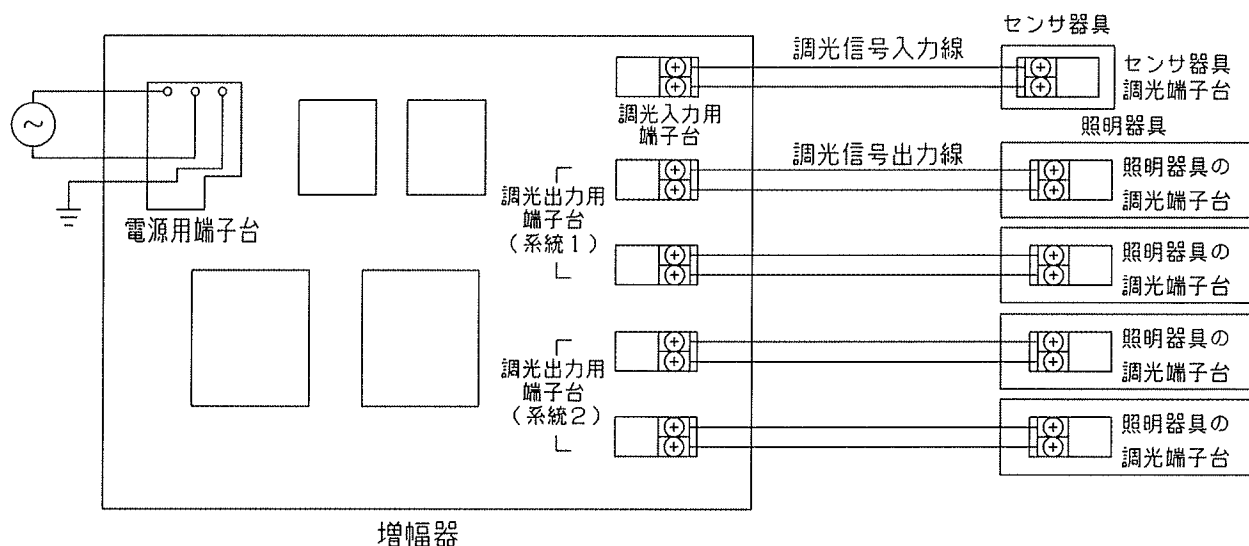
（適合線Ø0.8～Ø1.2単線）
調光信号用端子台

6. アース線をアース表示穴へ確実に差し込んでください。
7. センサ器具からの調光信号線を調光入力用端子台に差し込み確実にねじを締め付けてください。
8. 照明器具への調光信号線を調光出力用端子台に差し込み確実にねじを締め付けてください。

警告	器具取付および固定用のねじ類はしっかり締め付けてください。振動等でゆるみますと、器具の落下の原因となります。

警告	天井内のＣチャンネル等に器具が当たる場合は、本体の位置を調整してください。

9. カバーを取り付け化粧ねじで固定してください。

警告	落下の原因となります。カバーは確実に取り付けてください。

■器具の取り付けかた

2 調光信号出力線の接続に関する注意事項

- 調光信号出力線は右図のように接続配線をしてください。

(1)配線長a, b, c, dはそれぞれ200m以下にしてください。

(2)負荷台数は各系統の合計台数n +m（系統１），x +y（系統２）がそれぞれ350台以下になるようにしてください。

＜接続配線例＞

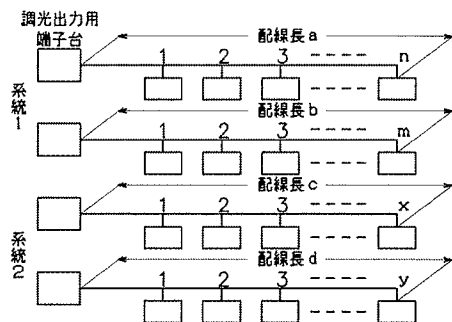
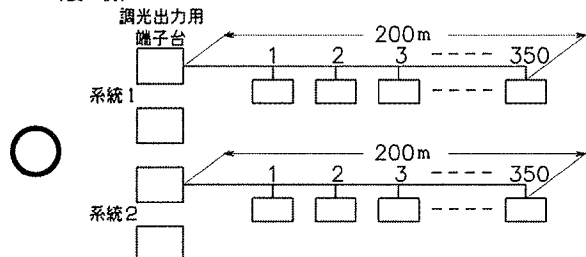
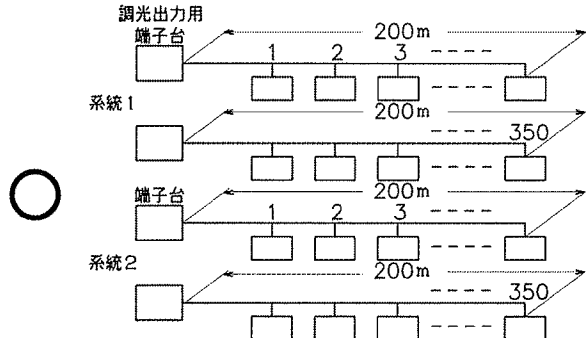
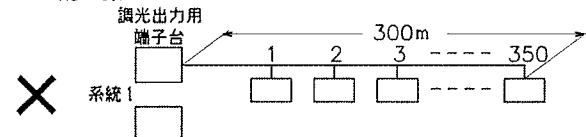
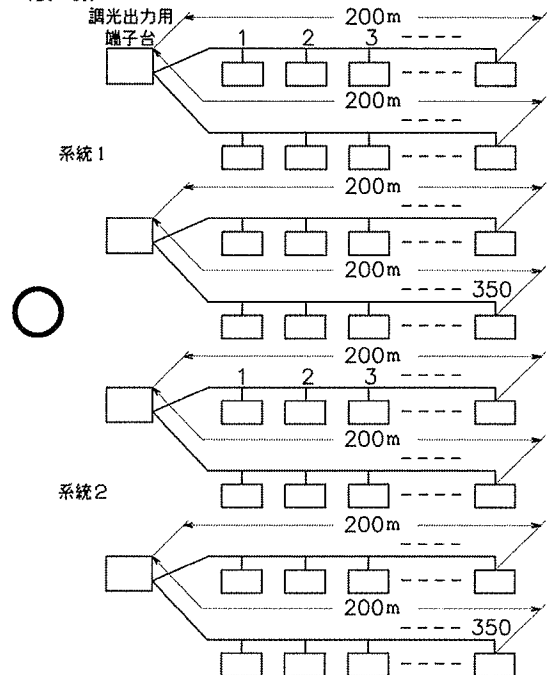
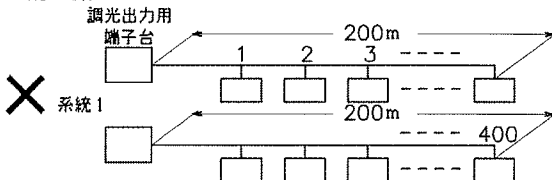
〈良い例〉 ○
調光出力用
端子台
系統1 200m 1 2 3 350
系統2 200m 1 2 3 350

〈良い例〉 ○
調光出力用
端子台
系統1 200m 1 2 3 / 200m 350
端子台
系統2 200m 1 2 3 / 200m 350

〈良い例〉 ○
調光出力用
端子台
系統1 200m 1 2 3 / 200m / 200m / 200m 350
系統2 200m 1 2 3 / 200m / 200m / 200m 350

〈悪い例〉 ×
調光出力用
端子台
系統1 300m 1 2 3 350

•配線長が200mをこえています。

〈悪い例〉 ×
調光出力用
端子台
系統1 200m 1 2 3 / 200m 400

•負荷台数が350台を超えています。

保証について

- 保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。
  但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については３年間です。
- ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048（通話料：無料）
受付時間：365日 9:00〜20:00
携帯電話・PHSなど 046-862-2772（通話料：有料）
FAX 0570-000-661（通信料：有料）

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社 照明器具事業部 〒237-8510 神奈川県横須賀市船越町1-201-1 TEL (046) 862-2092 FAX (046) 861-8796

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。 001U64D